





南極觀測船 谷宗 (第3次~第6次觀測時)

[illegible][illegible][illegible]

「『俗話』は、その当時の運動家層が心血を注いだ大改造をうけ、南極観測船として生まれ変わり、厳しい南極の自然に挑み、その偉業を遂げた。『俗話』は、その偉業を遂げた。『俗話』は、その偉業を遂げた。」

「油は、米油から抽出、カラフト式タロ・シ

となつて北海海運盛んになりました。

通商船航路を開き、日本に近代化の道を歩かせた。

こりました。そして多くの候補地の中から東京にある船の科学館での保存が決まり、昭和54年5月より一般公開が始められました。

「証書」こそ日本の造船史のみならず昭和史そのものの貴重な証人といっても過言ではないでしょう。

「廣告費」 (第3次決算書第10頁)

全	長	53.7m	搭載機	
幅		15.8m (66.9ft)	・ベル47G2型	×2
排水トン数(最大)		4818t	・シロスキー-S8型	×2
最大推力		125t/台	・デハランドDHO-2型	×1

〔建立前に必ずお読み下さい〕

本品は南極探検船「宗谷」の第3次～第6次南極探検時の姿を再現した組立てキットです。  
南極探検時のちがいを忠実に再現する為、組立て図中にその指示がありますので、工作前に組立て説明図をよく読み、組立て、加工方法を把握して下さい。又、仮組みを充分に行なって下さい。

「郵品リスト」

**B ランナー**

- ① ポートガビット (A) (2ヶ)
- ② ポートガビット (B) (3ヶ)
- ③ ベンチレーター (小) (2ヶ)
- ④ ベンチレーター (大) (2ヶ)
- ⑤ レーザマスト
- ⑥ ブリッジ
- ⑦ プリッジ天蓋
- ⑧ プリッジ軌道
- ⑨ ショルスキー-S58・脚
- ⑩ ショルスキー-S58・ローター
- ⑪ ショルスキー-S58・胴体
- ⑫ ショルスキー-S58・主翼
- ⑬ セスナ185・胴体
- ⑭ デハビランドDHC-2・主翼
- ⑮ デハビランドDHC-2・胴体

**C ランナー**

- ① ヘリ車庫
- ② 胴体 (左)
- ③ 胴体 (右)
- ④ 甲板
- ⑤ ラッタル (4ヶ)

**D ランナー**

- ① ペル4702・ローター
- ② ペル4702・胴体
- ③ ペル4702・フロート
- ④ フロート (2ヶ)
- ⑤ デハビランドDHC-2・フロート
- ⑥ セスナ185・脚
- ⑦ ウインドラス
- ⑧ ウィンチ (A) (2ヶ)
- ⑨ ウィンチ (B) (2ヶ)
- ⑩ 曳索所後部
- ⑪ 曳索所前部
- ⑫ アンカー (2ヶ)
- ⑬ 後部マスト・デリック (2ヶ)
- ⑭ 後部マスト・トリック (2ヶ)
- ⑮ 煙突
- ⑯ 煙突命令室

**E ランナー**

- ① 煙突キャップ
- ② 前部マスト上部
- ③ 8.5m救命艇
- ④ 7.5m救命艇
- ⑤ 9m救命艇
- ⑥ 11m作業艇
- ⑦ 通風筒 (2ヶ)
- ⑧ ポートダブトップ (C) (4ヶ)
- ⑨ 前部マスト下部 (左)
- ⑩ 前部マスト下部 (右)
- ⑪ レーダー
- ⑫ 探照燈
- ⑬ 後部マスト特型クレーン
- ⑭ 後部マスト
- ⑮ 航空命令室

「宗谷」のあゆみ

昭和	昭和	昭和	昭和
12. 10. 31	川南工業、神橋造船所にて、ソ連向け船米貨物船として竣工	33. 2. 1 - 24	南樺の気象状況悪化、航行中スクリュープロベタを破壊、米沖水艦「バートン・アイランド」の救助を受けつづき、ついに越え計画を断念、やむなくカラフト大15回を基地に残し帰国につく
13. 2. 16	進水、「ボロチヤエベツ」と命名されるが、契約破棄、ストックホルムとして建造を続行	4. 28	東京帰着
6. 10	竣工、「地獄丸」と改名	7. 21 - 10. 5	第三次改造工事
14. 11	海軍が購入を決定	11. 2	第三次南樺観測に出発
15. 2. 20 - 6. 4	改装工事、特務艦「宗谷」となる	34. 1. 14	昭和基地に到着、前年基地に残したカラフト犬のうち「タロ」「ジロ」の生存を確認
10. 11	紀元2600年特別観艦式に参加	2. 12	南樺浮出
16. 12. 8	太平洋戦争開戦	4. 13	東京帰着
17. 1. 21	第四観艦式参加	7. 22 - 9. 19	第四次改造工事
6	ミッドウェー海戦に支那部隊の一艦として参加	10. 31	第四次南樺観測に出発
9. 15	第八観艦式参加	35. 1. 2	基地への物資輸送開始
18. 1. 28	米潜水艦の襲撃を受け、うち1本が命中するが不発	2. 21	南樺浮出
19. 2. 1	連合艦隊所属となる	4. 23	東京帰着
2. 17	トラタウ大空襲、空襲下で修繕するが完成は免れる	7. 27 - 9. 30	第五次改造工事
20. 8. 15	空襲で終戦	9. 2	南樺観測事業は六次をもって打ち切ることと閣議決定
8. 30	領土買収で米軍に接収	11. 12	第五次南樺観測に出発
9. 5	海軍籍より陸籍	36. 1. 10	基地への物資輸送開始
10. 1	大蔵省に移管、引揚げ船となる	3. 3	南樺浮出
20. 10 - 23. 11	南洋、中国、台湾、朝鮮半島、樺太等各方面へ引揚げ者の輸送業務	5. 4	東京帰着
24. 12. 12	海上保安庁灯台部に移管、改装工事着手	8. 21 - 9. 5	第六次改造工事
25. 4. 1	灯台船となる	10. 30	第六次南樺観測に出発
30. 11. 4	南樺観測参加が閣議決定	37. 1. 6 - 2. 8	昭和基地閉鎖の為の物資輸送、昭和基地を完全閉鎖
11. 10	同業務に「宗谷」を改造使用することが決定	2. 16	南樺浮出
12. 24	第三管区海上保安本部所属の遠征船となる	4. 17	東京帰着、「宗谷」南樺観測船としての任務終了（以後の改造も同所で行う）
31. 3. 12 - 10. 10	日本鋼管浅野船渠で改造工事（以後の改造も同所で行う）	6 - 8	造船船への復旧工事
11. 8	第一次南樺観測に出発	38. 3	第一管区海上保安本部所属となる
32. 1. 29	南樺オングル島に公式上陸「昭和基地」と命名	39. 1	ウルップ海嶺
2. 15	南樺を離れ	39. 4	「てんりゅう」救出
2. 28	氷状覆氷し砕氷困難となった為、ソ連砕氷船「オビ」の救助を受ける	45. 3	早冠湾海嶺
3. 24	東京帰着	53. 7	解役
6. 20 - 9. 30	第二次改造工事	53. 9. 11	「船の科学館」での保存、展示が決定
10. 21	第三次南樺観測に出発	54. 5. 1	一般公開を開始 現在に至る

お客様への  
買い上げ

[illegible]

〒176-0012 東京都練馬区豊玉北 4-32-10

TEL03-6915-8277 FAX03-3994-4656

E-MAIL f.cigabr@nrc.oda.no.no

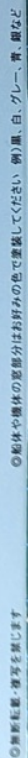


(第3次～第6次観測時)

南極観測船 宗谷 及び 搭載機 の 塗装 と マーキング



デカル方向



GSレオス 色名 No.

62	つや黒白
90	オレンジ
44	タン
00	ディナグリン
3935	ミッドアースグレー BS5910/BS1
28	ダークエングリッシュ
08	インディブルー
38	赤

使用箇所

船体上端、DHC-2型機の前機体  
セナ185の胴体下部  
船体下部、シムルスキーS58-91機体  
セナ185の胴体上端及び主翼  
甲板の板張り部分  
ヘリ甲板  
船倉ハッチ、遊ばせ等甲板の上段  
前甲板のブルドーザーの内部、ハル上端  
ウインドラス、各船ウインチ  
煙突の旁  
通風機内部  
DHC-2型機の前機体およびフロートの旁

GSレオス 色名 No.

324	ライトブルー
00	ウッドブラウン
90	紺色
00	つや黒黒
8	紺
90	ネービーブルー
4	黄

使用箇所

船倉壁の上端、特型クレーン  
各ヘリコプターのローター、ベル4102/101の  
フロート、各飛行機のプロペラ  
DHC-2型機およびセナ185の機翼上面  
探照灯レンズ蓋、DHC-2型機のプロト  
ヘリローターの蓋部  
ベル4102/101本体  
プロペラ、ローターの翼根部

GSレオス 色名 No.

62	つや黒白
90	オレンジ
44	タン
00	ディナグリン
3935	ミッドアースグレー BS5910/BS1
28	ダークエングリッシュ
08	インディブルー
38	赤

使用箇所

船体上端、DHC-2型機の前機体  
セナ185の胴体下部  
船体下部、シムルスキーS58-91機体  
セナ185の胴体上端及び主翼  
甲板の板張り部分  
ヘリ甲板  
船倉ハッチ、遊ばせ等甲板の上段  
前甲板のブルドーザーの内部、ハル上端  
ウインドラス、各船ウインチ  
煙突の旁  
通風機内部  
DHC-2型機の前機体およびフロートの旁

GSレオス 色名 No.

324	ライトブルー
00	ウッドブラウン
90	紺色
00	つや黒黒
8	紺
90	ネービーブルー
4	黄

使用箇所

船倉壁の上端、特型クレーン  
各ヘリコプターのローター、ベル4102/101の  
フロート、各飛行機のプロペラ  
DHC-2型機およびセナ185の機翼上面  
探照灯レンズ蓋、DHC-2型機のプロト  
ヘリローターの蓋部  
ベル4102/101本体  
プロペラ、ローターの翼根部

GSレオス 色名 No.

62	つや黒白
90	オレンジ
44	タン
00	ディナグリン
3935	ミッドアースグレー BS5910/BS1
28	ダークエングリッシュ
08	インディブルー
38	赤

使用箇所

船体上端、DHC-2型機の前機体  
セナ185の胴体下部  
船体下部、シムルスキーS58-91機体  
セナ185の胴体上端及び主翼  
甲板の板張り部分  
ヘリ甲板  
船倉ハッチ、遊ばせ等甲板の上段  
前甲板のブルドーザーの内部、ハル上端  
ウインドラス、各船ウインチ  
煙突の旁  
通風機内部  
DHC-2型機の前機体およびフロートの旁

GSレオス 色名 No.

324	ライトブルー
00	ウッドブラウン
90	紺色
00	つや黒黒
8	紺
90	ネービーブルー
4	黄

使用箇所

船倉壁の上端、特型クレーン  
各ヘリコプターのローター、ベル4102/101の  
フロート、各飛行機のプロペラ  
DHC-2型機およびセナ185の機翼上面  
探照灯レンズ蓋、DHC-2型機のプロト  
ヘリローターの蓋部  
ベル4102/101本体  
プロペラ、ローターの翼根部

GSレオス 色名 No.

62	つや黒白
90	オレンジ
44	タン
00	ディナグリン
3935	ミッドアースグレー BS5910/BS1
28	ダークエングリッシュ
08	インディブルー
38	赤

使用箇所

船体上端、DHC-2型機の前機体  
セナ185の胴体下部  
船体下部、シムルスキーS58-91機体  
セナ185の胴体上端及び主翼  
甲板の板張り部分  
ヘリ甲板  
船倉ハッチ、遊ばせ等甲板の上段  
前甲板のブルドーザーの内部、ハル上端  
ウインドラス、各船ウインチ  
煙突の旁  
通風機内部  
DHC-2型機の前機体およびフロートの旁

GSレオス 色名 No.

324	ライトブルー
00	ウッドブラウン
90	紺色
00	つや黒黒
8	紺
90	ネービーブルー
4	黄

使用箇所

船倉壁の上端、特型クレーン  
各ヘリコプターのローター、ベル4102/101の  
フロート、各飛行機のプロペラ  
DHC-2型機およびセナ185の機翼上面  
探照灯レンズ蓋、DHC-2型機のプロト  
ヘリローターの蓋部  
ベル4102/101本体  
プロペラ、ローターの翼根部

GSレオス 色名 No.

62	つや黒白
90	オレンジ
44	タン
00	ディナグリン
3935	ミッドアースグレー BS5910/BS1
28	ダークエングリッシュ
08	インディブルー
38	赤

使用箇所

船体上端、DHC-2型機の前機体  
セナ185の胴体下部  
船体下部、シムルスキーS58-91機体  
セナ185の胴体上端及び主翼  
甲板の板張り部分  
ヘリ甲板  
船倉ハッチ、遊ばせ等甲板の上段  
前甲板のブルドーザーの内部、ハル上端  
ウインドラス、各船ウインチ  
煙突の旁  
通風機内部  
DHC-2型機の前機体およびフロートの旁

GSレオス 色名 No.

324	ライトブルー
00	ウッドブラウン
90	紺色
00	つや黒黒
8	紺
90	ネービーブルー
4	黄

使用箇所

船倉壁の上端、特型クレーン  
各ヘリコプターのローター、ベル4102/101の  
フロート、各飛行機のプロペラ  
DHC-2型機およびセナ185の機翼上面  
探照灯レンズ蓋、DHC-2型機のプロト  
ヘリローターの蓋部  
ベル4102/101本体  
プロペラ、ローターの翼根部

GSレオス 色名 No.

62	つや黒白
90	オレンジ
44	タン
00	ディナグリン
3935	ミッドアースグレー BS5910/BS1
28	ダークエングリッシュ
08	インディブルー
38	赤

使用箇所

船体上端、DHC-2型機の前機体  
セナ185の胴体下部  
船体下部、シムルスキーS58-91機体  
セナ185の胴体上端及び主翼  
甲板の板張り部分  
ヘリ甲板  
船倉ハッチ、遊ばせ等甲板の上段  
前甲板のブルドーザーの内部、ハル上端  
ウインドラス、各船ウインチ  
煙突の旁  
通風機内部  
DHC-2型機の前機体およびフロートの旁

GSレオス 色名 No.

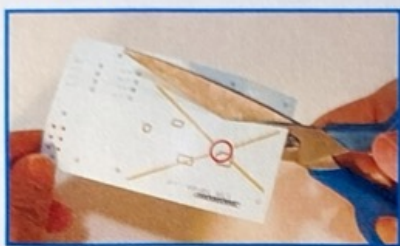
324	ライトブルー
00	ウッドブラウン
90	紺色



# 水転写式デカール(スライドマーク)の貼り方

※貼り付ける部分の、油分やほこりを完全に拭き取ってください。

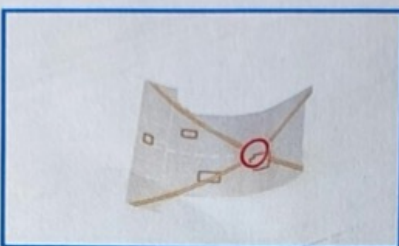
## STEP1



■ 貼りたいデカールをシートから切り取ります。

絵柄のまわり余裕を持って切り取ります  
大きいデカールから始めると良いでしょう

## STEP2



■ 5秒程、水につけ水分を含ませ、取り出します。

冬場など寒冷期には30°C位の温水を使用します

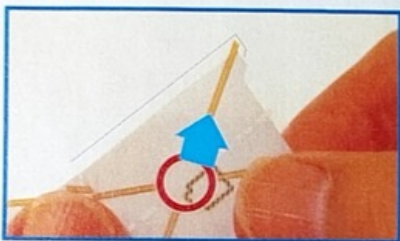
## STEP3



■ 水は切らずに、水を含ませたタオルの上などに置きます。

水を含んでクルッと巻いていた状態からフラットに戻ると、絵柄が動かせる状態になります。

## STEP4



■ 保護紙の端から絵柄が出るようにスライドさせてください。

矢印方向に軽く力をいれスライドさせます  
スライドできない場合、再び水につけて  
STEP2・3をして下さい

## STEP5



■ 貼りたい場所に置き、指で軽く押さえながら保護紙をゆっくり抜き取り、転写します。

## STEP6



■ 抜き取った保護紙をのりを内側にし、1〜2回折ります。

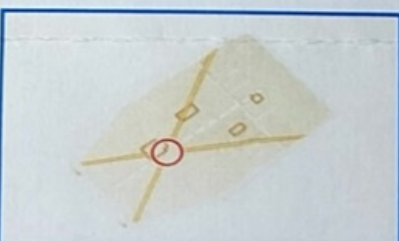
水分は残す様にします

## STEP7



■ 折り目の角を利用して転写マークの下の水と気泡をしごき出し、水と気泡を中心部から外周部へやさしく抜き取ります。

## STEP8



■ きれいに転写できました。  
自然乾燥をします。

上級テクニックとして半乾き状態の時に  
よく切れるデザインナイフ等で余部な  
クリア部分を切り取るとよりリアルに  
なります

## < ご注意 >

クリアコート塗装される時は転写マークを十分に乾燥させてからおこなってください。  
自然乾燥の場合、一昼夜以上乾燥させます。  
塗装は一気に行わず、2度〜3度に分けて塗装すると、きれいに仕上がります。

## < はがしかた >

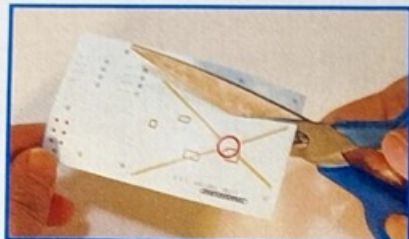
水をたっぷり含ませたタオルなどを10分程あてておくと、軽くこするだけではがれます。  
塗装していなければ、水につけておくだけでも、かなりはがれます。



# HOW TO USE WATER TRANSFERRING (SLIDE) DECALS

Before using decals, keep the surface completely clean and remove oily contents and dusts to start decal work.

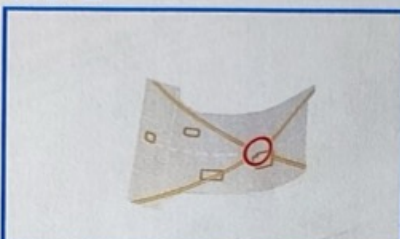
## STEP 1



- Cut off decal from the slide sheet you suggest to use.

Please cut around the decal with little margin. Recommend to start with large decals.

## STEP 2



- Soak decal in water for about 5 seconds, and put out from water afterwards.

On winter/cool seasons, please use warm water at temperature approx. 30°C.

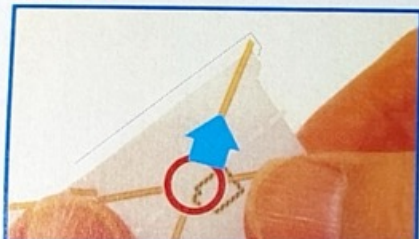
## STEP 3



- Keep the decal wet and put on a soaked towel.

First the soaked decal gets rolled, but when it naturally gets flattened, you will find the decal moves from the slide sheet with your finger tip.

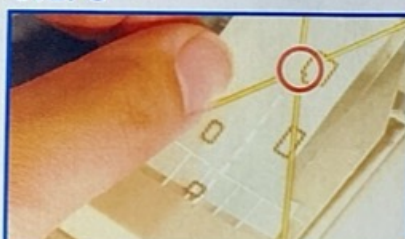
## STEP 4



- Slide decal carefully toward the tip of the slide sheet.

Carefully slide the decal to the direction where the arrow shows. If the decal doesn't slide, add water and do the step 2 & 3 over again.

## STEP 5



- Place decal where you want to affix and carefully remove the slide sheet to transfer decal.

## STEP 6



- Fold the slide sheet 1 or 2 times inward (the side where the decal paste remains).

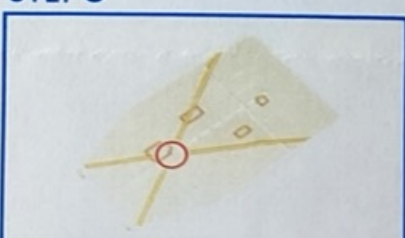
Please keep the slide sheet wet.

## STEP 7



- Use the folded edge of the slide sheet and rub out the water and air underneath the decal by softly rubbing out from the center toward outward of decal.

## STEP 8



- Now you have transferred the decal perfectly! Please leave decal to dry naturally.

For advance technic, use well cutting utility knife and cut off the clear margin section of decal which makes the appearance look more authentic.

### <CAUTION>

In order to paint over the decal, transferred decal must be completely dried before painting. So please leave the decal to dry naturally for one or more days.

Better to blow clear coating spray paints in layers gradually at 2 to 3 times.

### <TO REMOVE DECAL>

In order to remove decal, put well soaked towel on the decal and wait for about 10 minutes, and you may be able to remove by gently rubbing off the decal.

If not yet painted, you may be able to remove by just keeping the decal to be soaked with water for about 30 minutes.



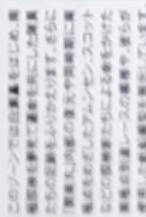




✦ 700-700 ✦

[illegible]

★白濁區と南運探検隊ゾーン



2000年12月15日

「自」の舞の趣を「く」に選んで



情報コーナーでは、白瀬と陣員たち、不思議「南極」のあれこれ! クイズで答える驚きが盛り盛り! みんなでレッツ、チャレンジ!

上海圖書公司

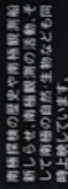
・雪上車展示ゾーン

昭和43年(1968年)12月19日、村山雅美(故人)率いる第9次越冬隊によって、南極点に到達。その時に使用された大型雪上車「KD605」が当時の動資を陳列した「南極点」展示室に飾り込められ、南極点の歴史を語ります。

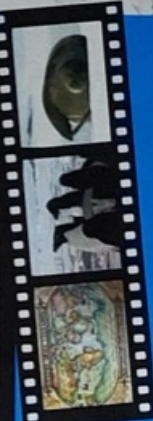


オーロラドーム  
Aurora Dome

世界初！南極と北極のオーロラを同時上映



南極探検の歴史や南極観測船  
新しらせ、南極観測の活動、そ  
して南極の自然・生物なども同  
時上映しています。



## ペンギンたちはどういう行動を？

3. 小のサカイ (小のサカイのサカイ)

《《第一口店》》

## 《船舶模型展示》

白瀬隊の「聞南丸」と「宗谷」から「新しらせ」まで、歴代の南越船頭を撮る。



# 探検と極地の総合ミュージアム

# 探検と極地の総合





白瀬 澄  
(しらせ の 澄)

1863~1946 年

新田義にみはり出身

(東京府赤松 白瀬神社境内に墓あり)

5003 しらせ

2010 年



CH-101

1983 年

5002 しらせ



昭和基地



1957 年

PL107 宗谷



開南丸

1912 年



TARO



JIRO



KD60

1965 年

5001 ふじ



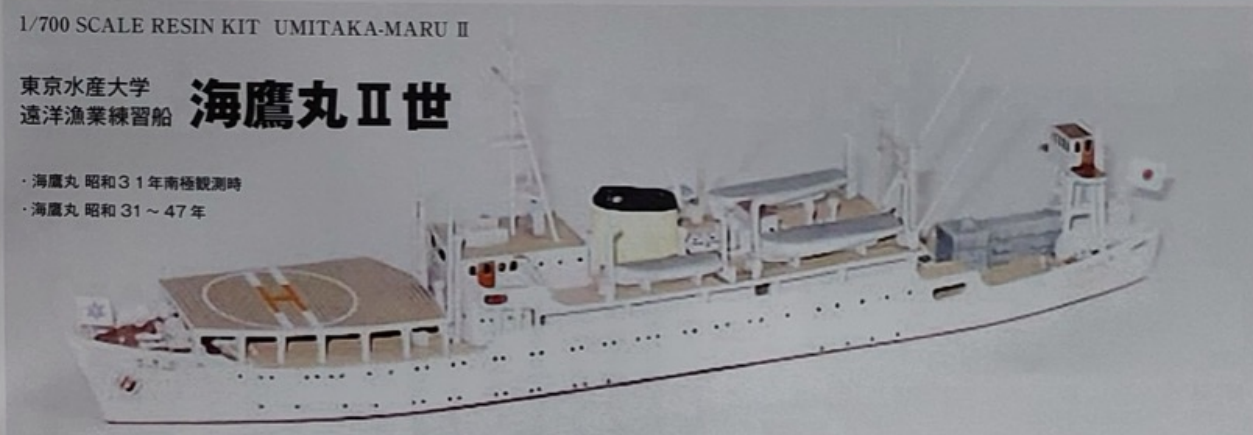
ホームページはこちらから



1/700 SCALE RESIN KIT UMITAKA-MARU II

東京水産大学  
遠洋漁業練習船 **海鷹丸Ⅱ世**

- ・海鷹丸 昭和31年南極観測時
- ・海鷹丸 昭和31～47年



## ウミタカのサポート無くして 我々の第一次南極観測支援活動は成立しなかった

海鷹丸Ⅱ世は、東京水産大学（現 東京海洋大学）の我が国初のスターントロール方式の練習船として昭和30年8月に大阪／藤永田造船所で建造されました。

本船の特徴は船尾の捕鯨母船型スリップウェイとそれをまたぐ高いフレーム構造のトロール船橋、更にトロール船橋背面の深海採泥用鳥居型クレーン装置です。

昭和31年、第一次南極観測にあたり南極海域の豊富な経験知識を持つ東京水産大学に海上

保安方南極観測船宗谷の支援が要請されました。船首デッキ上に飛行甲板を増設、後部デッキにヘリ格納庫が急速設置されて宗谷の随伴船として南極海域における気象データの収集と観測基地設営地点の探索などに活躍しました。

また、宗谷に緊急事態が発生した場合に乗員を救助する役割も担っていました。無事に任務を果たした後も昭和47年まで遠洋練習航海を行い、我が国水産業に多くの優秀な人材を輩出しました。

## 海鷹丸Ⅱ世

【要項】

全長 73.0m  
全幅 11.30m  
総トン数 1,452.91トン  
最高出力 15.00 ノット  
航海速度 13.00 ノット  
定員 118 名（士官 12 名、部員 38 名、学生 60 名、教官、研究員 8 名）

1/700 スケールレジンキット

海鷹丸Ⅱ世

商品化承認：

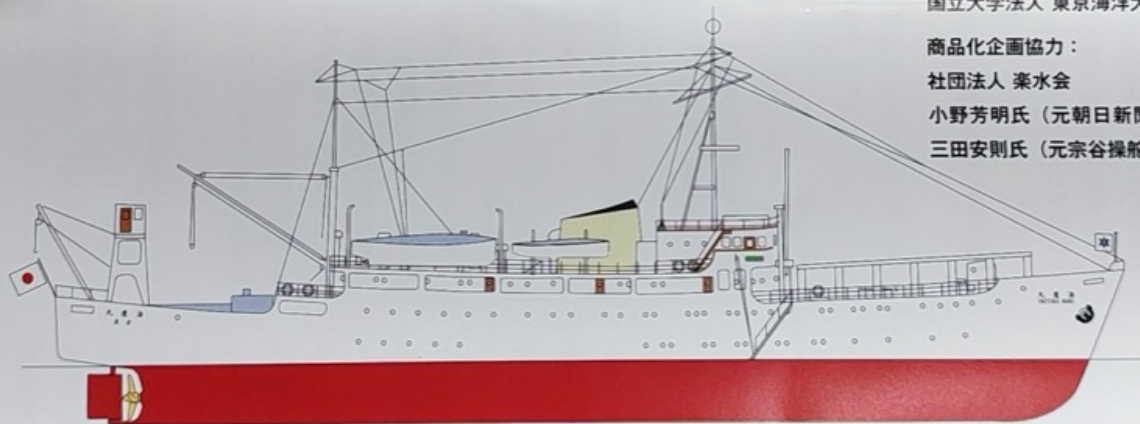
国立大学法人 東京海洋大学

商品化企画協力：

社団法人 楽水会

小野芳明氏（元朝日新聞航空部）

三田安則氏（元宗谷操舵長）



## 製品のご案内

Products Information



SMP006

宗 谷

1/700  
SCALE

Soya

Antarctic research ship

SMP009

しらせ

1/700  
SCALE5002  
（初代）Shirase  
Icebreaker  
AGB5002

SMP013

しらせ

1/700  
SCALE5003  
（二代）Shirase  
Icebreaker  
AGB5003









## 製品のご案内 Products Information

税込価格は消費税10%表示になっております。

**SMP001** 戦艦三笠  
1/700 SCALE  
**Mikasa**  
IJN Battle Ship  
税抜価格 **3,800** 円  
(税込価格 4,180円)

**SMP002R** 日英海軍装備セット  
Equipment Parts for IJN&RN Vessels  
1/700 SCALE  
税抜価格 **2,000** 円  
(税込価格 2,200円)

**SMP003** 二等巡洋艦橋立/厳島  
1/700 SCALE  
**Hashidate Itukushima**  
IJN 2nd-Class Cruiser  
税抜価格 **3,600** 円  
(税込価格 3,960円)

**SMP004** 一等巡洋艦出雲  
1/700 SCALE  
**Izumo**  
IJN 1st-Class Cruiser  
税抜価格 **3,800** 円  
(税込価格 4,180円)

**SMP005** 一等巡洋艦磐手  
1/700 SCALE  
**Iwate**  
IJN 1st-Class Cruiser  
税抜価格 **3,800** 円  
(税込価格 4,180円)

**SMP006** 南極観測船宗谷  
1/700 SCALE  
**Soya**  
Antarctic research ship  
税抜価格 **2,800** 円  
(税込価格 3,080円)

**SMP007** 一等巡洋艦浅間  
1/700 SCALE  
**Asama**  
IJN 1st-Class Cruiser  
税抜価格 **3,800** 円  
(税込価格 4,180円)

**SMP008** 一等巡洋艦常磐  
1/700 SCALE  
**Tokiwa**  
IJN 1st-Class Cruiser  
税抜価格 **3,800** 円  
(税込価格 4,180円)

**SMP009** AGB5002 しらせ  
1/700 SCALE  
**Shirase**  
Icebreaker  
AGB5002  
税抜価格 **3,800** 円  
(税込価格 4,180円)

**SMP010** 戦艦富士  
1/700 SCALE  
**Fuji**  
IJN Battle Ship  
税抜価格 **3,800** 円  
(税込価格 4,180円)

**SMP011** 戦艦八島  
1/700 SCALE  
**Yashima**  
IJN Battle Ship  
税抜価格 **3,800** 円  
(税込価格 4,180円)

**SMP013** AGB5003 しらせ  
1/700 SCALE  
**Shirase**  
Icebreaker  
AGB5003  
税抜価格 **4,200** 円  
(税込価格 4,620円)

**SMP014** 一等巡洋艦春日  
1/700 SCALE  
**Kasuga**  
IJN 1st-Class Cruiser  
税抜価格 **4,000** 円  
(税込価格 4,400円)

**SMP015** 一等巡洋艦日進  
1/700 SCALE  
**Nisshin**  
IJN 1st-Class Cruiser  
税抜価格 **4,000** 円  
(税込価格 4,400円)

**EAK003** 内火艇 (大和武蔵搭載)  
1/144 SCALE  
**Launch**  
Equipped on Yamato & Mushashi  
税抜価格 **1,500** 円  
(税込価格 1,650円)

**SMP3501** 駆潜第一号型  
特務艇 (2隻セット)  
1/350 SCALE  
**Mainsweeper Dai Ichigo Gata**  
税抜価格 **3,800** 円  
(税込価格 4,180円)

**SMP3502** 1950年朝鮮戦争海上保安庁  
日本特別掃海隊駆特  
1/350 SCALE  
**Japan Coast Guard during the Korean War in 1950**  
**Japan Sweeping Corps Kutoku**  
税抜価格 **4,000** 円  
(税込価格 4,400円)

本製品に関するご注文・お問い合わせ

〒176-0012 東京都練馬区豊玉北4-32-10

有限会社フォーサイト内

**シールズモデルズ**

T E L : 03-6915-8277

F A X : 03-3994-4656

Email : f-sight@par.odn.ne.jp

Web : http://www.f-sight.jp



ホームページはこちらから

<http://www.f-sight.jp>



QRコードからお問い合わせフォームに移動します。

<https://www21b.sppd.ne.jp/f-sight.jp/inquire.php>